**申請様式２）CCDSサーティフィケーション\_検査結果チェックシート**

|  |
| --- |
| **事務局記入欄** |
| **申請書番号** | **SL1** |  |  |  |  |  |  |  |  | **－** |  |  |
| **サーティフィケーション番号** | **SL1-GR2019-** |  |  |  |  |

**■申請対象製品の情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 製品名称 |  |
| 型式番号 |  |
| 製品バージョン |  |

**■検査資格者の情報**

|  |
| --- |
| □　申請者による自主検証 |
| 資格取得日 |  |
| CCDS資格認定番号 |  |
| 企業名 |  |
| 法人番号 |  |
| 所属 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 連絡先 | 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| Email |  |

**■別紙）申請対象製品の検査結果チェックシート**

|  |
| --- |
| ガイドラインに基づき、合格基準をクリアした事が確認できた項目にチェックを入れる |
| チェック欄 | 要件No. | 認証要件 |
|[ ]  1 | Web入力経由によるSQLインジェクションの不具合がないこと |
|[ ]  2 | Web入力経由によるクロスサイトサイトリクエストフォージェリの不具合がないこと |
|[ ]  3 | Web入力経由によるパストラバーサルの不具合がないこと |
|[ ]  4 | 未使用ポートを外部より使用されないこと |
|[ ]  5 | システム運用上、必要なポートには、適切なアクセス認証方法（機器毎にユニークなID/パスワード、もしくは外部公開の恐れのない管理されたID/パスワード）で管理されていること |
|[ ]  6 | ・認証情報の設定変更が可能なこと |
|  |  | ・初めて利用する際、設定変更を促す機能を有すること |
|  |  | ・ID/パスワードはハードコーディングをしないこと（初期パスワードは共通でも可とする） |
|[ ]  7 | ・利用者の設定した情報、および機器が利用中に取得した情報は、容易に消去する機能を有すること |
|[ ]   | ・情報消去後も、更新されたシステムソフトウェアは維持されること |
|[ ]  8 | Wi-Fiアライアンス推奨の最新の認証方式が装備されていること |
|[ ]  9 | Bluetooth SIG推奨の最新のペアリング方式が装備されていること |
|[ ]  10 | システム運用上、不要なクラスを認識できないこと |
|[ ]  11 | ・ソフトウェア更新が可能なこと |
|  |  | ・ソフトウェア更新された状態が電源OFF後も維持できること |

|  |
| --- |
| **承　認** |
|  |

指定検査資格者による確認のもと、製品が対応する共通要件の項目については、全項目が合格基準に達していることを検査いたしました。

**指定検査資格者氏名（自著）**